

JET からの手紙

安心して生活できるように
～ことばの壁を乗り越えて～

愛知県常滑市教育委員会教育部学校教育課 国際交流員

Marianne Haruko Shimada (マリアンネ・ハルコ・シマダ)

はじめに

私は 2018 年 4 月、愛知県常滑市役所に赴任した日系 3 世のブラジル人の国際交流員（CIR）です。職場の環境も良く、仕事にやりがいを感じたので、任期の最長期間である 5 年目まで務めることができました。

JET プログラムに応募した理由は、自分は日本語を理解できるのに母国ではそれを使う機会がなく、せっかくなら言語が話せずにコミュニケーションをとれなくて困っている人の役に立ちたいと思ったからです。

現在は学校教育課に所属し、CIR として通訳や翻訳などの業務を受け持っていますが、主な業務はおそらく CIR の業務内容としては珍しいとされる、市内の小中学校に在籍するブラジル国籍の子どもたちの日本語指導をしたり、保護者と学校のコミュニケーションが円滑に行われるよう通訳として橋渡しをすることです。

私は、幼いころから中学 2 年生まで 2 度ほど日本とブラジルを行き来し、両国で教育を受けました。そして、母国で教員として 10 年間勤めました。生徒と教員、両方の立場を知っていることも私の強みになっていると思います。

5 年間の任期を経て

私の業務内容は、華やかとは言えませんが、人前に立つことが苦手な自分に適しているし、日々母国とは異なる文化に触れあい、成長する子どもたちを見るのは楽しいです。1 年目のと



就任時の筆者

きに小学 1 年生だった子どもたちも、当たり前ですが、今は 5 年生です。まあいいほったや、くりくりしていた目、ぷにぷにしていた手足も今はすらっとして、あと少しで背の高さも抜かれそうです。

小学校の卒業式は成長に感動し、「また 4 月に制服姿のきみに中学校で会えるね」と楽しみに思う一方、中学校の卒業式では、「頑張ったね。今後は近くで見守ることがもうできないけど、立派な大人になれるよう祈ってるよ」という切ない気持ちでいっぱいになります。



日本語の指導をする筆者

学校には色々な子がいます。生まれも育ちも日本なのに学校、家ではポルトガル語しか話さないの、日常的な会話はできるけど授業の内容の理解が難しい子、来日してまだ日が浅いので日常会話も意思疎通も難しい子。同じルーツを持ちながらも、一人ひとりが違うバックグラウンドがあり、新型コロナウイルス感染症の影響で学校生活に変化が多少あっても、自分なりに毎日学びながら友達と関わったりすることで楽しい日々を過ごせていると思います。

4年前、市からメキシコに派遣する小学校の派遣団の語学指導をする機会がありました。私は両親の都合で母国を出ることになりましたが、両親が同行しない状況で自分から地球の裏側に行き、他の文化に触れたいと願う子どもたちの行動力に感心しました。



語学指導をする筆者

2022年は、初めてブラジル国籍の方向けの防災講座を常滑市消防本部で開催しました。防災グッズの紹介や近年起こると予想されている南海トラフ地震について話したり、ハザードマップを見て自宅から一番近い避難所を一緒に探しました。最後には、消防車や救急車など救護に使われる乗り物も見せていただきました。歴史上大きな地震が起きたことがないブラジルと比べて、日本では地震が起きる可能性が高いので、この講座で得た知識をいざという時に活用できると嬉しいです。



防災講座をする筆者

新たな挑戦

プライベートでは、日本の美しい文化や景色に触れるために旅行をすることが好きなので、コロナ禍前は年に2回ほど日本の名所を訪れていました。今はまだ気軽に旅行ができないのですが、少しずつ以前のように国内を

移動できる日が来るまで、まだ見ぬ地に思いを馳せながら行きたい場所をリストアップしています。常滑市は日本六古窯のひとつとされており、以前陶芸体験をさせていただきました。少し時間が経ちましたが、最近は伝統文化に興味をもち始めました。そのため、今後は日本各地のさまざまな伝統文化も体験したいと思っています。



国内旅行する筆者

今後について

2023年はCIRとして勤める最後の年となりますが、残された時間を有効に活用し、この数年間関わった人々に感謝する気持ちを忘れず、これからあるであろう出会いに胸を躍らせ、携わった仕事などで得た知識や経験などを活かし、引き続き言葉の壁などに困っている人の役に立てるよう尽力していきたいです。この記事が投稿される頃にはCIRとしての活動はもう終わっていますが、応援よろしくお願いいたします。



常滑観光する筆者

プロフィール



Marianne Haruko Shimada
(マリアンネ・ハルコ・シマダ)

ブラジル、サンパウロ州出身の日系3世。日本と母国の教育を受け、大学で教育学部を専攻。母国で教師として10年間勤めた後、愛知県常滑市のCIRとして就任。